

## 「柏井橋」が供用開始しました！

老朽化した柏井橋をリニューアルするため、平成25年度に着手した橋りょう架替が完了し、令和5年2月20日に供用開始しました。

「柏井橋」は、千葉市花見川区柏井町にある一級河川印旛放水路(花見川)を渡る橋です。従前の柏井橋は、昭和30年に架けられたもので、老朽化が進んでいたうえ、幅員が狭く(約5m)歩道もない橋でした。また、都市計画道路柏井町三角町線の計画ライン上にある橋でもあることから、平成19年度に、古い橋(旧橋)を撤去して新しい橋(新橋)を架ける架替事業の具体的な計画がスタートしました。



従前の柏井橋

工事は、平成25年度に着手しました。旧橋と同じ位置に新橋を架けることから、まずは仮橋を設置し交通を切り回す必要があります。本事業では仮橋を旧橋の上流側に設置しました。

交通の切り回しが完了したら次は旧橋の撤去です。撤去は、クレーンで吊りながら少しずつ切断し進めました。旧橋の撤去は、橋脚を含め平成29年度に完了しました。



旧橋の撤去状況



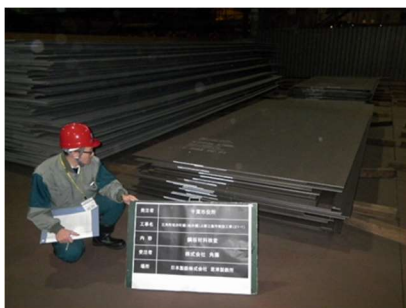
橋桁撤去完了

旧橋の撤去が完了するといよいよ新橋の工事です。新橋の工事に必要な重機を配置するための作業足場(仮設構台)を設置し、橋桁を支える土台(下部工:橋脚及び橋台)の工事に着手しました。地盤が軟弱だったこともあり、工事は難航しましたが、令和2年度に下部工が完成しました。

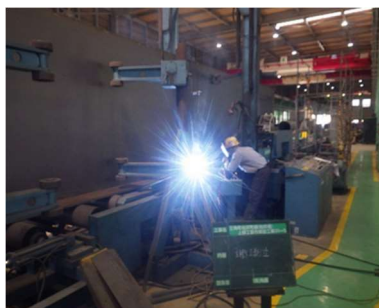


新橋下部工完成

下部工の完成時期を見据えて、平成31年度(令和元年度)から橋桁本体の製作に入りました。製作は、材料(鋼鉄)の手配、桁等への加工、仮組立を経て現場へ輸送されます。



材料(鋼鉄)の手配



桁等への加工



仮組立

現場へ輸送された橋桁は、完成した下部工の上にクレーンを使って1本ずつ設置(架設)し一体化します。こうして橋桁も令和2年度に完成しました。



橋桁の架設状況

ここまで来ると完成は間近です。完成した橋桁の上に、通行車両などを直接支えるコンクリートの板(床版)を載せ、さらに柵(高欄)の設置やアスファルト舗装の敷設など仕上げをして新橋が完成です。架替完了後は、供用開始に向けた新橋前後の取付道路を整備し、こちらも3月末には完了します。

これら多くの過程・年月を経て、平成25年度に着手した橋りょう架替が完了し、令和5年2月20日に供用開始しました。

歩道がなく約5mだった幅員の旧橋は、両側に歩道がある約14mの新橋に生まれ変わり、安心して通行いただけるものと考えております。

さいごに、本事業においては関係地権者を含む地元の方々のほか、関係機関など多くの皆様方からのご理解・ご協力をいただき、感謝いたします。

なお、引き続き護岸工事を行うことから、工事期間中の交通規制等によりご迷惑をおかけしますが、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。



新橋完成(令和5年3月現在)